

SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No. 4

2012.7.25 (No.2695)

第2560地区ガバナー／鈴木重壱
会長／杉山幸英
会長エレクト／丸山行彦(クラブ奉仕A)
副会長／高橋司(クラブ奉仕B)
幹事／若槻八十彦
S A A／西山徳芳
会計／小出子恵出

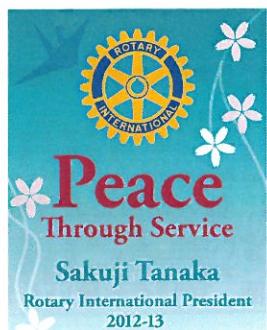
例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpst.plala.or.jp
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>
(“はshiftを押しながら“へ”的キーを
押してください)

■本日の出席会員数：55名中33名
■先々週出席率：84.31%

【先週のメークアップ】

- [7.19] 三条ローター・アクトへ
 - ・杉山幸英さん、渡辺良一さん
 - ・渡辺稔さん
- [7.20] 吉田RCへ
 - ・加藤紋次郎さん
- [7.23] 三条南RCへ
 - ・浅野金治さん、菊池涉さん
 - ・山田富義さん、斎藤弘文さん
 - ・加藤紋次郎さん、石橋育於さん
 - ・西山徳芳さん (7名)
- [7.24] 三条北RCへ
 - ・会田二朗さん



「奉仕を通じて平和を」
2012～2013年度国際ロータリーのテーマ

「萬代橋」



会長挨拶

杉山幸英 会長



皆さんこんにちは挨拶を申し上げます。
先週の納涼例会とドイツよりの夏期交換
留学生歓迎会は大盛況でした。皆様のご協
力有難う御座いました。特に親睦委員会の
皆様大変御苦労様でした。

夏期交換留学生の皆様は7/12 19:55に
新潟空港に佐野国際奉仕委員長・ホストファ
ミリーの渡辺さんの家族と私で出迎えに行きました。渡辺稔
さんは学生さんが佐野委員長より大きかったらどうしよう、
布団から足が出たらどうしようと心配されておりましたが、
お会いになって安心されたようでした。

- 7/13 ホストファミリーと市内見学
- 7/14 近郊の建物見学と足湯等を楽しまれました。
- 7/15・16 夏期交換留学生キャンプが妙高で行われドイツの2名
と渡辺ファミリーが参加されました。
- 7/17 漢学の里・大谷ダム等を見学・昼は嵐渓荘で昼食をい
ただきました。留学生は山菜日本そばを食べられまし
たが、鮎の塩焼きは食べられませんでした。ドイツで
は魚の一匹物＝尾頭付きの魚は食べず、切り身の魚が
主なようです。
- 午後は三条南RCの鈴木さん宅で茶道体験をされまし
たが、マルコ君は剣道、ヨゼフ君は空手を習っておら

れ10分くらい正座が出来るそうです。お菓子を食べておうすをいただき2人とも美味しそうでした。その後の2人でお手前を行い、その茶は私がいただきました。お茶室も見せていただき楽しい一日でした。

7/18 ドイツでも刃物製造が盛んですので是非三条の刃物工場をと斎藤商工会議所会頭さんにお願いを致しまして、(株)タダフサ・五十嵐刃物工業㈱を見学させて頂きました。留学生は大そう興味を示しておりました、その上お土産品まで頂いて参りました。

午後は三条市長表敬訪問を東クラブと合同で行い市長さんとの話がはずみ20分の予定が小一時間になりました。

夜は三条RCの納涼例会+交換留学生歓迎会で楽しみました。

7/19 三条高校見学と授業に参加させて頂き、三条高校の生徒さんの熱々の歓迎を受けたようです。

7/20 弥彦神社・弥彦山・寺泊の魚のアメ横・水族館等を見学。疲れた所で岩室温泉病院の近くのアイスクリーム屋さんでアイスクリームをいただき吉田の田んぼアートを見学して1日を終わりました。

7/21 渡辺ファミリーと新幹線で新潟市内の散策で楽しみました。

7/22 AM10:00に元気なマルコ君とヨゼフ君を無事、糸井川RCに引継ぎました。

以上がドイツ夏期交換留学生の行定でした。

本日の会員卓話は大先輩の渋谷健一さんです。楽しく人生に役立つお話を聞けるかもしれません。渋谷大先輩宜しくお願ひ致します。

幹事報告

若槻八十彦 幹事

◎鈴木ガバナー事務所より

「8月ロータリーレートのご案内」
8月1日より 1ドル=80円 (現行)

◎社会福祉法人 青空福祉会より

「寄付金御礼」

◎三条市青少年健全育成市民会議より

「平成24年度 三条市健全育成市民大会 後援御礼」

ニコニコBOX

杉山幸英さん

先週の納涼例会+夏期交換留学生歓迎会に多数の参加いただき、ありがとうございました。
渋谷会員の卓話、楽しみにしております。

渡辺 稔さん

ドイツの交換留学生、次の糸魚川に引き継ぐこと出来ました。会長、幹事、委員長、そして皆様にお世話になりました。

渋谷健一さん

今日の卓話に指名を受けまして、前向きな卓話でなく後向きの昔話ですで宜しくお願いします。

若槻八十彦さん

22日の日曜日に交換留学生を糸魚川へ送り出しました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

渋谷会員の卓話に期待します。

山田富義さん

先週の納涼会、楽しく過ごしました。親睦の皆さんご苦労様でした。

渋谷先輩、卓話ありがとうございます。

熊倉昌平さん

大先輩の渋谷さんの卓話、期待しております。

先週の納涼例会でのbingoゲームで下駄をいただきました。

小出子恵出さん

渋谷さんの卓話を楽しみにしています。

7月14日に下田の六十里越を踏破して来ました。けもの道を5時間、その後は谷・沢下り、滝下りを8時間の死闘でした。

樺山 仁さん

いよいよロンドンオリンピックが始まります。日本の力が試されます。数多くのメダルをゲットしたいものです。

本日の渋谷さんの卓話を楽しみにしております。よろしくお願ひします。

五十嵐晋三さん

渋谷さんの卓話、大変たのしみにしておりました。ご苦労様です。

吉井直樹さん

先週の親睦例会では、拙い司会にお付き合いました。ありがとうございました。

本日、渋谷さんの卓話、宜しくお願ひします。

中林順一さん

来客あり、帰ります。
ごめんなさい！

五十嵐昭一さん、五十嵐博宣さん、関川 博さん
船越正夫さん、米山智哉さん、中村光一さん
高橋 司さん、明田川賢一さん、渡辺良一さん
丸山行彦さん、会田二朗さん、歸山 肇さん、
伊藤寛一さん、小越憲泰さん、松永一義さん
渋谷会員、本日は卓話ありがとうございます。
お話を楽しみにしております。

7月25日 分 ¥ 33,000
今年度累計 ¥ 137,000

8月のお祝い

◎会員誕生祝

13日 北山裕史さん
23日 米山智哉さん



◎夫人誕生祝

7日 五十嵐きみ子さん(昭一さん)
8日 成田久美子さん(秀雄さん)
11日 渡辺ひとみさん(良一さん)
14日 近藤律子さん(雄介さん)
16日 阿部香苗さん(吉弘さん)
18日 石橋久子さん(育於さん)
27日 佐野美知子さん(勝榮さん)

◎100%出席賞

7年 中村和彦さん

卓話

「故広岡さんの書かれた小冊子の代読」 て平和を

渋谷健一 会員



—タリーのラ

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

ー

にあたり、川口屋旅館の所に門があった。遊女はその区域から一歩も外に出られなかつた。この辺りの地図を朱で引き、一般と区別した。朱引地ともいわれ、昭和三十三年三月に売春禁止令が出るまで、警察が赤線・青線と区別したのと共通している。盛んな時には、妓楼（貸座敷）が七十五軒もあって非常に殷賑をきわめた。

又当時、本寺小路辺りで凧を揚げたという記録があつて、二階から遊女が見物、その下で若い衆が空を見上げて凧揚げをした。否応なしに意気が上がっただろう。

面白い話で、ペリーが浦賀に来て、鎖国が終わった時に、「日本でも『ドレイ』がいるじゃないか」と非難があり、明治の御解放策がとられた。しかし、もともと貧しくて身を売られた女ばかりで、郷里に帰っても食べられるわけはなく、大部分が残った。そこで、妓楼がみんな足袋屋になって、女たちに作らせた。今でも、昔は足袋屋さんだった家が多いのもそういうわけ。

売春禁止令施行まで、花街を彩っていたのは太夫（娼妓）と芸妓。一般には、芸妓の方が地位が高く、娼妓の方が低かったと考えられるが、遊廓では、太夫の食事には足の付いた高いお膳が許されたが、芸妓には許されていなかったなど、むしろ太夫が上だった。もともと、遊廓の中でお客と太夫との間を、三味線、芸事でお座敷を取り持ったのが芸妓。娼妓は満二十歳になって初めて店に出されたが、芸妓は子供が多かった。

時代を経るに従い、それまで貸座敷が芸妓置屋を兼ね、娼妓と同居してきた芸妓も、次第に認められて、明治半ばに独立芸妓が出た。大正時代を経て、昭和十一年には、遊廓の指導面に力を入れた当時の警察署長が芸妓置屋組合を設立、娼妓と分離し、今の基礎が固まった。

昭和十九年三月、戦争の末期に入り、肅正ムードの中、全国一斉廃業の指令が出た時、廃業される最後の晩などは大変なものだった。

三条の芸者衆は「飛行機芸者」の異名を取ったほど売れっ子芸者が多かったので、お客様が芸者衆を引き留めておくには「増し線香」が必要だったし、ご指名で予約をつけておく場合には「指名料一本」が別についた。他からお座敷が掛かっても行かないという時は「打切り線香」をつけたものだそうである。

三条の花柳界の情緒を物語るものとして、十二月に飲みに行くと、ひいきにしている芸者さんから正月線香を頼まれる。これは空線香（からせんこう）だから飲まなくても祝儀がわりに線香代をつけてやることである。芸者さんは手拭い一本持つて料理屋に行き、ご祝儀としてもらった。正月に芸者さんから手拭いをもらうという粋な殿方でなければ味わえない花街のしきたりがあった。当時の三条には八十人からの芸者衆がおったから、一人から一本ずつ手拭いをもらうと、それで浴衣が出来たという。うらやましい限りというもの。

以上、昭和四十七・八年に、今は亡き菊寿堂の主人、稲庭静一郎さんが語られた内容によるものである。

古い街並みを残す新小路

昭和八・九年頃まで、新小路には道の真ん中に川が通り、川の脇の柳が風にそよいで風情があった。今も古くからの料理屋が軒を連ね、本寺小路の在りし日の面影を残している。

松木屋の廣岡さんは、二十年ほど前の新小路利用者と現状について、「外人のバイヤーたちが東三条駅で降りて燕の工場を見学し、夕方は社長・工場の人と一緒に三条の盛り場へ来て遊んで帰るというパターンがありました。今は、外人さんの接待をあまり見なくなつて淋しいです。」と話す。

廣岡さんは、ビジネスはビジネスとして割り切り、接待などをなくしている現状を嘆く。「以前は、商売として割り切って考えることよりも、人間同志の心の通い合いを求めていた。最近は、『今日はよい宴会だった。楽しく遊んだな』という感慨に浸れるような遊びをあまりしていない気がする。」

産業構造の変化はあるが、人間関係が大切なのはいつの時代も変わらない。「居酒屋感覚ではなく、ゆったりくつろげて、人間同志、腹を割って話せる時間と空間を提供し続けたい。」と常に変わらない店づくりへの姿勢を語った。

楽しい三条の夜のために

芸者さんに、昔のように芸事は決して強要してはいけません。歌舞伎座や演舞場に出演する芸能人ではないはずですし、私はいつも、あなたの方の芸は話術であり、豊富な話題、きれいな化粧、粋な着物の着付け、そして一番大事なことは、どうしたらお客様から喜んで頂けるかという心づかいですよと申しています。

キャバレー・バーの人達と一緒に、三条の夜をお客様の皆さんに楽しんで頂くよう努力したいと思います。

これから交通機関の発達で大都市との交流の中で、都会の人から「独特の三条らしさ」「ナイトイン三条」を味わってもらうのも私達の使命の一つではないかと考えます。

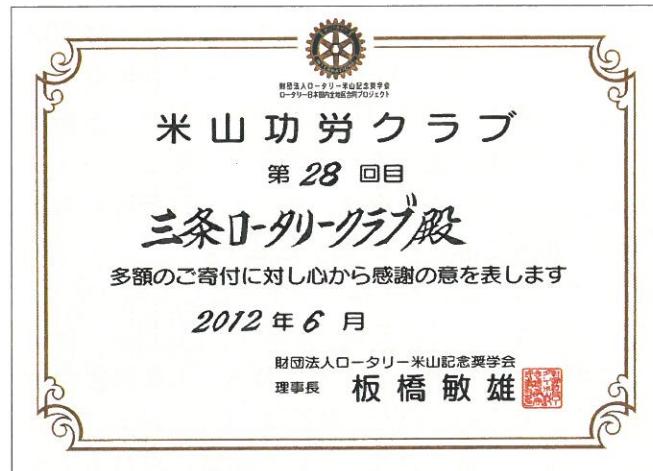




ロータリー米山記念奨学会より 「米山功労者感謝状」の授与

(敬称略)

五十嵐昭一	第7回 米山功労者
石橋 育於	第4回 米山功労者
荻根澤隆雄	第4回 米山功労者
小越 憲泰	第1回 米山功労者
小出子恵出	第1回 米山功労者
斎藤 真澄	第1回 米山功労者
佐野 勝榮	第1回 米山功労者
高橋 司	第1回 米山功労者
中村 和彦	第1回 米山功労者
平原 信行	第7回 米山功労者
船越 正夫	第1回 米山功労者
松永 一義	第1回 米山功労者
山田 富義	第4回 米山功労者
若槻八十彦	第1回 米山功労者



次週例会 8月8日 「外部卓話」新潟万代RC 高橋優子様

次々週例会 8月15日 クラブ休会

